

オリンピックって、何なのだろうか？

東京は3回、オリンピックの開催地に決まった。第1回は、1940年の幻のオリンピック。戦争のため、日本はオリンピックの開催権を返上した。2回目は、1964年のオリンピック。その時を機に、日本は高度成長を果たした。そして、開催を1年延長したパンデミックの中の今年(2021年)のオリンピック。クーベルタン男爵が提唱した近代オリンピック。しかし、第1回の近代オリンピックは、古代オリンピックと同じように女子禁制の大会だった…等々。再度オリンピックの意義を考えながら、オリンピック・パラリンピックの選手を応援したい。

東京五輪が調布にもやってきた。市の取り組み方や市民の想いは？

緊急事態宣言発令中、日中も含む外出自粛やコロナの感染防止対策の徹底が求められている状況下で7月23日(金)から東京2020オリンピック競技大会(以下:東京五輪)が始まった。「復興五輪」の理念はすでになく、コロナ禍でほとんどが無観客、高揚感や祝祭気分のないオリンピックとなった。市内ではサッカーや7人制ラグビー、バドミントン(決勝は8月2日)、自転車競技のロードレースが開催され、8月5日～7日には「キング・オブ・スポーツ」と呼ばれる近代五種が開かれる。市ではサッカーの相馬勇紀選手(調布南高校卒)とバドミントンの桃田賢斗選手(練習場が仙川)を応援アスリートとして指定し、市をあげて応援した。「なかなか決まりませんでした。各競技のオンラインイベントを実施しました。市民の皆さんから頂いた2人への応援メッセージも開会前に届けました」(オリンピック・パラリンピック担当の吉野秀郷係長)。

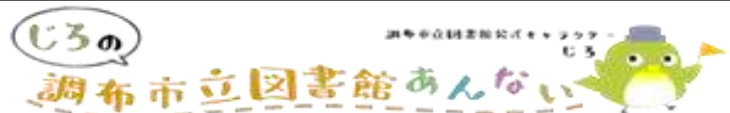
開会式を翌日に控えた7月22日(木)の午後、調布駅と味スタ周辺を歩いた。この日の朝刊は13年後のオリンピックがオーストラリアのブリスベンに決定と伝えていた。駅前広場には、相馬勇紀選手と桃田賢斗選手の高さ3メートル60センチの広告塔が立ち、調布駅の改札口横にはこの2人の出場日のわかるPRボードが設置されていた。飛田給駅から味スタに向かって歩く。午後8時からサッカーの日本対南アフリカ戦が行われる日だったが、西日に照らされ暑さの残る味スタ前では「TOKYO2020」と書かれたゲートをスマホで撮影する家族連れがチラホラ。歩道橋から下に降りると警察車両が警備し、警察官は関西弁であった。帰ってから、東京2020公認プログラムとして配信の日本対南アフリカ戦直前トークイベントを観戦。相馬選手への応援エールが出席者から飛び交い、最後に花火が打ち上げられた。

ドラクエの曲が演奏された開会式では、桃田選手が国旗を運ぶ1人として登場、サッカーの相馬選手が登場した3試合ともにテレビで応援した。相馬選手のオリンピック出場を祝って布田小の外壁フェンスには特大の応援横断幕も登場。「布田小卒業でまさに地元の選手。地域をあげて応援しています」と、布田小地区ハッピータウン協議会の依田耕児会長が熱っぽく話す。サッカー準決勝へ。相馬選手、メダル目指してガンバレ！

1964年の東京オリンピックは大学4年生、マラソンのアベベを甲州街道で見た。今回も自転車のロードレースをチョットだけ生で見、オリンピック気分を味わった。あとはすべてテレビ観戦。サッカーや柔道、ソフトボール、卓球、金メダルのスケボーなど日本選手の活躍に拍手を送りたい。(大泉 清)

【FC 東京応援記】 (日比生)

オリンピックの中断期間を終えて、リーグ戦が再開される。7月終了時点でFC東京は勝点35の暫定7位につける。8月はアウェイの5連戦となり、まずは上位の鳥栖だ。ここでホーム敗戦の借りをきっちり返し、札幌、大阪、仙台との3連戦が正念場か。真夏の連戦。しかもアウェイの大移動とコンディションを整えるのは大変だ。ここはチームマネジメントを含めた総合力が問われるところ。戦術面の充実、若手の底上げが中断期間中にできていると期待したい。そして8月ラストは神戸戦。あの男がヨーロッパから移籍するとの話があるが……。



東京オリンピック2020が開催されています。候補地となってからも長い年月が経ち、新型コロナウイルス感染拡大状況、運営上の問題などがありました。その中での開催ですが、その記録を集め、整理、保存することを図書館も取り組んでいます。

今回でこの欄は終了となりますが、記憶を記録によって後世に伝える役割が図書館にあり、引き続き、図書館に皆様から記録が寄せられることをお願いいたします。

2021年8月 番組表

＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞



◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組	月	火	水	木	金	土	日
	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55	8:55 17:55
	1日	15日	16日	31日			

① 調布国際音楽祭2021:コロナ禍の中、市内各所で観客を前にライブコンサートが行われました。オープニングコンサートはグリーンホールで2台のピアノによる、森下唯編曲の調布ならではの「ゲゲゲの鬼太郎」の演奏など。深大寺本堂ではチェロリサイタル、くすのきホールではギターリサイタル、グリーンホールではウェルカムコンサート、子どものためのキッズコンサート等、音楽祭最終日はバッハ・コレギウム・ジャパンのフィナーレ演奏を堪能しました。



東京2020オリンピック開催前夜 in 調布

① 調布駅前クリーン作戦:街の美化を推進する調布駅前クリーン作戦が実施され、駅周辺の会社、銀行、病院などから多くの人々が参加しました。

② サウジアラビア国家斉唱:調布市はサウジのホストタウン。国際交流協会ではサウジ語で国歌を合唱して選手たちに届けることになりました。

③ 調布市応援アスリート 頑張れ！相馬勇紀選手！:地元調布の幼稚園、小・中・高校出身の、オリンピックサッカー日本代表、相馬勇紀選手を応援しよう！

④ 聖火を繋ぐ点火セレモニーとトーチキス:コロナ禍、予定していた調布市内の聖火リレーは中止。代わりに行った聖火点火セレモニーとトーチキスの模様をお伝えします。

ラジオ	「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)		
	調布 FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！		
	月	放送日	内容 ご紹介
8月	2日(1回目再放送) 9日(2回目再放送) 16日(3回目再放送)	ゲスト:石垣 陽氏 電気通信大学大学院 情報 理工学研究科特任准教授	人類のためのデザイン研究室(Design for Humanity)色々な取り組みを伺いました。 インタビュアー:柴田紀恵子
	23日(再放送) 30日(再放送)	「わたし猫ですわ」第1回 「わたし猫ですわ」第2回	今回はリクエストにお答えして、宮本苑生作 超短編連載詩物語「わたし猫ですわ」の朗読 を放送します。朗読:あきのめぐみ


HP 新型コロナウイルスの影響で家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見てくださいませんか！インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

🔍 調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式 HP) (すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)(2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局) (2015年～)




**上半期特殊詐欺は57件
被害総額は約8700万円**

今年の上半期に管内で発生した特殊詐欺の認知件数は57件。昨年を大幅に上回っており、被害総額は約8700万円に達しています。「無人ATMでの還付金や知らない人への現金やカードの受け渡し事案が多発！」と、調布警察署(電話042-488-0110)が注意喚起しています。

**熱中症の季節。喉がかわく前に
こまめな水分補給を忘れずに**

昨年6月から9月までの都内の熱中症による救急搬送件数は5796件(東京消防庁調べ)。真夏となり熱中症の警戒がピークに。調布消防署(電話042-486-0119)は「喉がかわく前にこまめな水分補給。帽子や日傘で日差し対策。部屋は涼しく」と、熱中症対策を呼び掛けています。



＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ メール catch@chofu-catch.sakura.ne.jp ☎ 070-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター-気付

[編集・発行] NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14